

12/11 朝日

# GO TO 停止再提言へ

## ステージ3相当の一部地域

政府分科会

政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会が11日の会合で議論する提言案がわかった。感染状況が4段階のうち2番目に深刻な「ステージ3」相当と分科会がみている地域の感染状況の推移を①減少②高止まり③拡大継続に分類し、段階に応じて自粛要請などのレベルを変えるよう政府や都道府県知事に求める。②と③の地域では、観光支援策「Go To トラベル」の一時停止を検討するよう改めて盛り込む。

# コロナ新規感染最多 2969人

1日当たりの全国の新規感染者数は10日午後9時半時点で2969人となり、

9日の2810人を超えて2日連続で過去最多を更新。東京都は602人と、

初めて6000人を超えた。分科会は11月以降に再び急増した感染者数を抑える

ため、感染拡大地域では3週間程度、集中して対策するよう求めてきたが、政府の取り組みは鈍い。

このため、この3週間前後の各地の取り組みを来週にも最終評価するために、新たに3段階の分類を導入する。

分科会がステージ3相当とみるのは、北海道や東京都、愛知県や大阪府の一部地域。札幌、大阪両市はトラベルの一時停止措置がと

られているが、②③に当たれば、東京や愛知などを含めて、トラベルの一時停止の追加や停止期間の延長を促す。イベントの開催制限の強化といった更なる対策を求めていく考えだ。

年末年始の帰省や年越しイベント、忘・新年会、成人式などの開催は、オンラインに変えることを含めて慎重に判断することも、提言に盛り込む方向だ。

分科会は11月20日と25日

の提言で、ステージ3相当の地域では、トラベルの一時停止や、酒類を提供する飲食店の営業時間短縮などの強い措置を講じるよう政府や都道府県に求めた。東京都では、65歳以上と基礎疾患がある人に都内発着のトラベル利用の自粛が呼びかけられているが、「感染を沈静化するには不十分だ」（分科会メンバー）など懸念が上がっている。

(中田樹子)